

平成30年 大分県の治安情勢

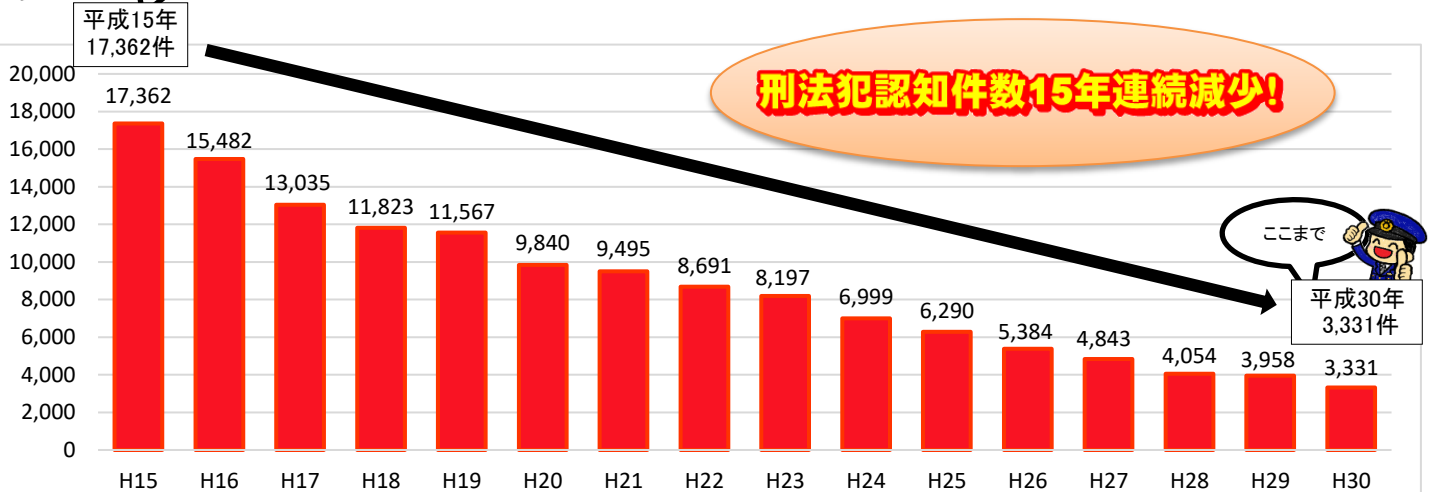


◎ 刑法犯認知件数の推移



ここから

※「刑法犯」とは、交通事故にかかる罪を除いた「刑法」に規定する罪などをいいます。
※認知件数とは、警察が発生を認知した事件の数をいいます。



ここまで

平成30年
3,331件

大分県の刑法犯認知件数は、平成15年1万7,362件をピークに、平成16年から減少を続け、平成30年は、ピーク時の約5分の1以下の3,331件にまで減少しました。



なぜこんなに減少したの？

* 刑法犯認知件数が減少した主な理由 *

自主防犯パトロール隊の活動



自主防犯パトロール隊は、地域に密着した存在で、その地域の犯罪情勢にあわせた効果的な防犯活動を実施することで、防犯効果を高めています。

企業等の防犯活動への参加



企業等が防犯活動へ参加したことで、広い範囲に目が届くようになったことや、警察との連携により、より効果的な防犯活動が可能になっています。

公共団体の政策や活動

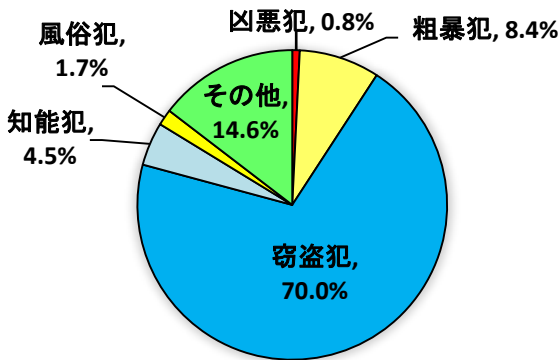


公共団体による防犯環境の整備などの効果が出たことや、様々な防犯活動等が犯罪の未然防止に繋がっています。

「自分達のまちは自分達で守る！」という防犯意識が根付いてきたことが効果を上げています!

◎ 罪種別・手口別の犯罪発生状況

(1) 平成30年中の罪種別犯罪発生状況の内訳 (2) 平成30年中の主要窃盗犯罪発生状況



●全窃盗犯の発生件数は2,332件

犯罪手口	件数	前年比
自転車盗	646	-170 ↓
オートバイ盗	64	20 ↑
万引き	507	-195 ↓
車上ねらい	232	73 ↑
自動販売機ねらい	32	-10 ↓
住宅対象侵入窃盗	119	-71 ↓



認知件数は減少していますが、油断は禁物です！

◎ 大分県の刑法犯の傾向

- ・全体の7割が窃盗犯！
- ・窃盗犯の無施錠率が全国平均より高い！

※「無施錠率」とは、侵入盗、乗り物盗、車上ねらいの被害のうち、鍵をかけていなかった割合のことを言います

★平成30年中無施錠率の全国平均との比較★

犯罪手口	大分県平均	全国平均
自転車盗	69.2%	60.4%
オートバイ盗	46.9%	27.3%
車上ねらい	59.9%	54.1%
住宅対象侵入窃盗	52.1%	48.2%

**しっかり鍵をかけましょう！
自転車盗難防止は「ツーロック」が効果的！**

わしはいつでも
ツーロックじゃ！



特殊詐欺の最近の手口をご紹介します 架空請求詐欺編

「特殊詐欺被害防止コールセンター」をかたる詐欺に注意！

特殊詐欺被害防止コールセンターです・・・



特殊詐欺被害防止コールセンターを名乗って、「あなたの情報が民間企業4社に漏れています。リストから削除しますか。」と電話がかかり、削除を依頼すると、その手数料を請求されたり、コールセンターから紹介された者とやりとりをさせられるうちに、逆にコールセンターから「あなたは漏らしてはいけない情報を漏らした。このままでは犯罪者になる。」等と脅され、現金をだましとられます。



大分県警察では、現在、民間の業者に「特殊詐欺被害防止コールセンター」業務を委託し、注意喚起を実施中です。

- オペレーターは、**全て女性**です。
- コールセンターは被害に遭わないための注意喚起を行うのみです。
- **名簿削除などの手続きを案内することは絶対にありません。**



不審電話がかかってきたら、迷わずに**まずは家族や警察に相談**しましょう！

本年もよろしくお願いたします。

安全・安心まちづくり推進室員一同